

Caring Design EXPERT 認定講座 受講規約

この規約（以下「本規約」といいます）は、一般社団法人ケアリングデザイン（以下「当社」といいます）監修の下、当社によって策定、管理され、実施される Caring Design EXPERT 認定講座（以下「本講座」といいます）について定めるものです。本講座の受講希望者は、あらかじめ本規約の内容を十分にご確認いただき、ご理解とご了承を頂いた上で、お申込みくださいますようお願いいたします。

（適用）

- 第 1 条 本規約は、当社がオンラインあるいはそのその他の方法により運営・実施する本講座の受講者（以下「受講者」といいます）に適用され、各々が遵守すべき事項を定めたものです。
- 2 本講座の内容は、別途当社が案内又は配布する資料等の詳細、カリキュラム等のおりとし、また、本講座の内容に追加等の変更が生じた場合は、当社は受講者に対し遅滞なく通知するものとします。なお、当該通知をもって、これにかかる変更は、当社と受講者間の受講契約（以下「本契約」といいます）に適用されるものとします。

（受講申込）

- 第 2 条 受講者は、本講座への申込みを当社所定の方法により行うものとします。
- 2 前項の申込手続きの不備、誤記、遅配等、若しくは本契約又は申込書の記入事項等について、受講者による不知、誤認があった場合、これらに起因する受講者の不利益は受講者の責任とし、当社は責任を負いません。
- 3 本講座の利用希望者は、本規約に同意し、これを承認した上で、所定の手続きに従って申込みを行うものとし、当社がこれを承諾し、当該手続きが完了した時点で、本規約に基づく本契約が成立し、受講生となります。
- 4 受講者が未成年の場合には、保護者が代理人として受講申込みをするものとします。
- 5 当社は、本講座への申込みを行った利用希望者が以下の各号のいずれかに該当する場合には、当該申込みを承諾しない場合があります。
- (1) 実在しない場合
 - (2) 複数の登録を行おうとした場合又は行った場合
 - (3) 登録の際、虚偽、誤記又は記入漏れをした場合

- (4) 過去、他の当社サービスの規約違反等により、利用資格を取り消されたことがある場合
- (5) 指定した銀行口座、クレジットカード又はその他決済サービスが存在しない又は利用停止中である場合
- (6) 過去に代金の支払いを怠っていた場合
- (7) 未成年、成年被後見人、被保佐人、被補助人のいずれかであり、登録の際に法定代理人等の代理権ないし同意権を有する者の同意を得ていない場合
- (8) 暴力団、暴力団関係企業、総会屋若しくはこれらに準ずる者又はその構成員の場合又はその真がある場合
- (9) その他、当サービスの利用者として不相当であると当社が判断した場合

(受講料等及び支払方法)

- 第 3 条 本講座の利用に際して受講者が支払うべき受講料等、及びその支払い方法は、本規約で定める事項を除き、当社が別途定めるものとします。
- 2 受講者は、前項に定める受講料等に係る消費税を負担するものとします。
 - 3 当社は、受講生の承諾なく、第 1 項の受講料等を変更することができるものとします。その場合、当社は、第 16 条に基づく通知により告知するものとします。
 - 4 本講座を利用するために発生した必要な設備費用、並びにウェブサービスの利用に伴って発生した通信料、及び受講料等の振込手数料（クレジットカード決済の場合の決済手数料を含みます）は、受講者負担となります。
 - 5 支払われた受講料は、原則として返金しないものとします。ただし、やむを得ない事情がある場合には、開講日前にかぎり返金するものとします。

(本講座の利用)

- 第 4 条 本講座で提供される教材及びウェブサービス等は、その受講資格を有する受講者のみが利用できるものとします。
- 2 受講開始後に、受講資格をご家族を含めて他者への譲渡はできないものとします。
 - 3 受講者は、本規約にて明示的に定める場合を除き、受講者による本講座の利用につき一切の責任を負うものとし、他の受講者、第三者及び当社に何らの迷惑をかけず、また損害を与えないものとします。

(教材及びウェブサービス等)

第 5 条 当社は、教材に関して、所定の期間内に専用サイトからの受講者自身によるダウンロードにより提供します。ウェブサービスに関し、定期的又は受講者が一定条件を満たした場合に、受講者の PC、タブレット、スマートフォンにてログインすることにより利用できるものとし、ます。なお、これらウェブサービス利用時の通信料金等は受講者の負担とします。

- 2 受講者は、本講座を利用する目的において、当社が指定する使用環境でのみ、教材及びウェブサービス等を使用することができます。

(アカウントの管理)

第 6 条 ウェブサービスのログイン用のユーザーID 及びパスワード (以下、これらをあわせて「アカウント」いいます) は、当社が発行するユーザーID とパスワードを使用するものとし、ます (ウェブサービスのログイン後、パスワードに関しては、受講者自身にて再設定することが可能です)。

- 2 受講者は、アカウントの管理及び使用について一切の責任を負うものとし、また、アカウントを第三者に貸与・譲渡・名義変更することはできません。受講者のアカウントの使用上の過誤、管理不十分、又は第三者による不正使用等に起因して受講者が損害を被った場合、当社は当該損害につき一切責任を負いません。
- 3 受講者は、当社に届け出た電子メールアドレスの使用権を失った場合やアカウント情報を忘れた場合は、速やかに当社に連絡し、当社の指示に従うものとし、ます。

(当社による利用承認の取消等)

第 7 条 当社は、受講者が次のいずれかに該当する場合、受講者への事前通知なしに、本講座の利用の一時的停止等、その他当社が適切と判断した措置を講じることができるものとし、ます。

- (1) 受講者が第 2 条 4 項に定める各号のいずれかに該当することが判明した場合
- (2) 受講者が、第 11 条の禁止行為を行なった場合
- (3) 受講者により、受講料等の支払債務の履行遅延、又は不履行があった場合
- (4) 受講者の指定したクレジットカードの利用でクレジットカード会社により停止された場合
- (5) 受講者の死亡、その他受講者が権利能力を失った場合
- (6) 受講者が本規約又は諸規約に違反した場合

(7) その他、受講者として不適当と当社が判断した場合

(個人情報)

第 8 条 受講者は、申込手続きにおいて、当社からの受講生情報の提供の要請に応じて、正確な個人情報を当社に提供するものとします。当社は、別途定める「プライバシーポリシー」及び「個人情報の取り扱いについて」に従い、受講生の個人情報を適切に利用し、管理するものとします。

(蓄積情報に関する取扱)

第 9 条 本講座の利用により当社サーバーに蓄積された受講者の蓄積情報、ウェブのアクセス解析サービスにより収集した操作ログ情報等に関し、当社は、これらについて個人を特定できない統計データとして本講座の運営又は販売促進活動、マーケティング活動に利用することができるものとします。

2 当社は、前項に基づく利用及び本講座の運営等業務に必要な場合を除き、前項の蓄積情報等の内容の検閲、確認、第三者への開示を行いません。ただし、以下のいずれかの場合はその限りではありません。

- (1) 受講者又は公衆の生命、健康、財産等の重大な利益を保護するために必要な場合
- (2) 法令に基づく開示請求があった場合

(著作権等)

第 10 条 受講者は、本講座を通じて当社から提供される著作物を、著作権法で定める、私的使用（著作権法第 30 条）などの著作権者に無断で利用できる範囲内でのみ利用するものとします。

(禁止行為)

第 11 条 受講者は、以下の行為を行わないものとします。当社は、受講者が以下の行為を行うおそれがある場合、適切な措置を講じることができるものとします。

- (1) 本規約において当社が指定する以外の目的で、教材又はウェブサービス等を使用する行為
- (2) 当社、又は第三者に損害を与える行為
- (3) 他の受講者や第三者の著作権、その他知的財産権を侵害する行為
- (4) 本講座の運営を妨げるような行為
- (5) 法令に違反する行為
- (6) 前各号に定める行為を助長する行為

(7) その他当社が不適切と判断する行為

(変更の届出)

第12条 受講者は、氏名、住所、電話番号、電子メールアドレス、その他当社への届出内容に変更があった場合、速やかに当社に対し当社所定の方法で当該変更の届出をするものとします。なお、当該届出がなされなかったことで、受講者への商品や通知の不達等受講者が不利益を被ったとしても、当社は受講者に対し一切責任を負わないものとします。

(サービスの中断)

第13条 当社は、以下の場合、本講座の提供の全部又は一部を中断することができるものとします。

- (1) 当社のサービス用設備の保守を実施する場合
- (2) 天災、停電、戦争、疫病等の不可抗力により本講座の提供ができなくなった場合
- (3) その他当社が本講座の運営上、一時的な中断が必要と判断した場合

2 当社は、前項の規定により本講座の全部又は一部の運営を中断するときは、あらかじめその旨を受講者に通知します。ただし、緊急時ややむを得ない場合は、この限りではありません。

(当社の責任)

第14条 当社は、本講座のサービス運営に関し、当社所定の仕様に従って継続的に運用されるよう合理的な努力を行います。サービスの運営に関する当社の責任は、本条に規定した義務に限定されるものとします。

- 2 当社は、教材及びウェブサービス等、並びに受講者がサービスを通じて得た情報等の確実性、完全性、正確性、有用性、特定の目的への適合性等について、保証するものではありません。
- 3 受講者の蓄積情報に関し、当社は、本条に規定した義務の違反がない限り、その消失、第三者による改ざん等に関し、いかなる責任も負いません。
- 4 当社は、当社の責めに帰すべき事由によって、受講者に直接かつ現実に発生した損害に限って責任を負うものとします。また、当社の責任は、受講者の本講座における受講料相当額を上限とし、それを超える額については免責されるものとします。
- 5 当社は、受講者に直接かつ現実に発生した損害以外の損害（使用機会の逸失、その他の一切の間接損害、特別損害、付随損害、派生損害、逸失利益）については、いかなる責任も負いません。ただし、故意又は重大

な過失がある場合、又は受講者が消費者契約法上の消費者に該当する場合はこの限りではありません。

(サービスの変更・中止及び譲渡)

第 15 条 当社は、営業上その他の理由により、本講座の全部又は一部につき、内容変更や、提供を中止することがあり、その場合、電子メール及び当社のウェブサイト上での告知により受講者に通知するものとします。

- 2 当社は、本講座に関する営業の全部又は一部を第三者に譲渡する場合、受講者に事前に電子メール及び当社のウェブサイト上での告知により通知することをもって、本規約に基づく全ての当社の権利及び義務を承継、売却、合併、その他の方法で、譲渡することができるものとします。また、受講者は、この場合、当社がかかる権利及び義務を譲り受ける者に受講者の蓄積情報、及びその他個人情報の開示をすることを了承するものとします。

(通知)

第 16 条 当社が本講座に関連する受講者への通知を、以下のいずれかの手段で行うことにより合理的期間経過後に受講者に到達したものとします。

- (1) 当社のウェブサイト上に告知する方法
- (2) 全ての受講者に対して通知を一斉に送信する方法

- 2 前項の他、個別に受講者に対して当社が通知を行う手段は、電子メール又は当社のウェブサイト上とするものとします。受講者が、これらの通知を確認しなかったことにより不利益を被ったとしても、当社は受講者に対し一切責任を負わないものとします。

(検定試験)

第 17 条 Caring Design EXPERT 検定試験の受験資格要件は、Caring Design EXPERT 認定講座を履修した受講者であることとします。

- 2 検定試験は、「ワンデイ・ワークショップ&検定試験」として、半年毎に開催するものとし、取得内容の確認を行う実技（リノベーションプラン作成）と選択式試験により実施するものとします。
- 3 検定試験に合格した修了者には、「Caring Design EXPERT」認定証とバッジが授与されるものとします。なお、3 年毎に資格更新手続が必要となるものとします。なお、資格更新手続をしない場合には、資格が失効するものとします。
- 4 認定者は Caring Design EXPERT Community（以下、「CDE Community」といいます）に登録されるものとします。CDE Community はメンバーコミュニ

ティで、オンラインやリアルな場での情報交換、メンバー同士、講師との交流ができるものとします。

- 5 検定試験の受験料は、Caring Design EXPERT 認定講座の受講費に含まれるものとします。ただし、第3項の3年毎の資格更新手続時には、再認定料として15,000円（税別）が掛かるものとします。
- 6 第3項の資格更新のためには、認定証授与後、資格更新時までにはCDLL 講座のうち3講座以上を受講する必要があることとします。その後の資格更新時についても同様に3講座以上を受講する必要があることとします。

（準拠法）

第18条 本規約に関する準拠法は、日本法とします。

（合意管轄）

第19条 本規約に関して紛争が生じた場合は、当社の所在地を管轄する地方裁判所又は簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2021年11月17日 制定・施行

2022年05月08日 改訂